

令和7年度 学校教育アンケートの結果について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動の推進にご支援ご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、「学校教育アンケート」では、ご多用の中、多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。つきましては、結果についてお知らせいたしますとともに、今回いただいたご意見を参考にさせていただき改善に努めてまいります。今後とも、引き続きご協力の程よろしく申し上げます。

令和7年度 学校教育アンケートの結果と今後の取組

※紙面の都合により結果を右面及び裏面に記載します。

1 「知」に関する設問

- ①…児童、保護者、教職員ともに肯定的な回答（「大変そう思う」「そう思う」）が、昨年度同様に高い状況となっています。今年度より毎週水曜日をレベルアップタイムと位置づけ国語、算数の基礎・基本の定着を図る時間としています。また、年2回自身の成長を確認する機会となるようレベルアップテストを学校独自で実施しています。引き続き児童が主体的に学習に取り組んでいけるよう学習活動の工夫に努めます。
- ②…家庭学習の取組に課題が見られます。児童が家庭学習の大切さを理解するとともに、家庭での学習習慣が身に付くよう学校でも励ましの声かけをしていきます。引き続きご家庭での見守り、声かけをお願いします。
- ③…児童は肯定的な回答が増加している一方で、保護者、教職員では減少傾向が見られます。特に保護者は、「そうは思わない」の回答の割合が大きいです。本に触れる機会を様々な場面で設定するとともに、児童が読書の楽しさを実感し、日常的に本に触れる習慣が身に付くよう読書活動を工夫していく必要があります。
- ④…「忘れ物」が課題と感じている保護者が多いことがわかります。自分のことは自分でできるように学校でも繰り返し声かけをしていきます。ご家庭でも持ち物の確認をお願いします。

2 「徳」に関する設問

- ⑤⑥…肯定的回答が3者で97%を超えており、多くの児童が楽しく学校に通い、友達と仲良く過ごしているといえます。一方で、「大変そう思う」の割合は、児童で減少傾向が見られます。「そうは思わない」と回答している児童も昨年度と同程度でした。児童にトラブルや悩みがあった時には、児童に寄り添って話を聞き、状況を正しく把握し、解決に向けてその日のうちに対応していくことで児童が笑顔で学校に通えるよう努めていきます。時には、不安や悩みをもち帰ることもあると思いますが、ご家庭と可能な限り情報を共有し対応をしていきます。ご家庭の励まし、後押しにも大変助けられています。
- ⑦…本校児童は挨拶が草野小学校の自慢であると捉えており、その様子が回答結果にも表れています。挨拶は、人間関係の基本です。学校教育活動全般を通して気持ちのよい挨拶や温かい声かけのよさを実感できるよう引き続き努めてまいります。

3 「体」に関する設問

- ⑧⑨…児童はどちらの設問でも肯定的な回答が増加傾向となっています。日々の教科体育だけでなく学級ごとに取り組む長縄チャレンジや体育委員会主催の鉄棒教室、特設運動部活動など児童が運動に触れる機会を充実した成果であると考えます。今後も児童が運動に親しむ機会の充実を図っていきます。
- ⑩⑪…児童、教職員とも上昇しているものの、保護者の評価は下降しています。
- ⑫…児童、保護者で肯定的な回答が高いです。学校では命や安全を守るための指導を進めていきます。ご家庭でも、引き続き登下校時や放課後の安全な生活について声かけをお願いします。

今後の取組（重点）

1 「知」に関する取組

- ・児童自らが進んで学習（読書も含む）に取り組めるように、見通しをもたせる活動や振り返り活動の充実を図るとともに、一人一人が「できた」「わかった」と感じられる授業をより一層推進していく。
- ・教師自らが授業力・指導力を向上させるために研鑽を積み、ICTを効果的、効率的に活用しながら個別最適な学び、協働的な学びを一体的に充実させられるよう授業改善を図る。
- ・今後も、学校とご家庭の連携を進めながら、一人一人のよい点や可能性をしっかりと認め、伸ばしていけるよう指導を工夫し、「くり返しくり返し学び」「さわやかな笑顔で」「のびようとがんばる」子どもたちの育成に努める。

2 「徳」に関する取組

- ・学校教育活動全体を通して「挨拶」「きまりを守る」「集団生活の充実」などを重視した指導に努める。また、道徳の教科を核としながら、学校教育の様々な場面において友達を大切にする心情の育成に努める。

3 「体」に関する取組

- ・運動習慣の定着および体力の向上につながるよう教科体育および体育的行事の充実を図るとともに、安全主任や給食主任・栄養教諭を中心に、健康教育・食育の充実を図る。

※自由記述には、行事の時期、児童と教師との関係、給食、放課後の過ごし方などについてのご意見をいただきました。教職員で共有し真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきます。